「強い日本。」―豊かで安心して暮らせる国の実現に向けて

森本　勝也
日本会議奈良県本部　会長

国民運動五十周年、そして日本会議ならびに日本会議国会議員懇談会が三十周年という大きな節目を迎えられますことに、心よりお慶び申し上げます。長きにわたり、日本の歴史と伝統を尊び、国のあり方を真摯に問い続けてこられた諸先輩方、そして全国各地でこの運動を支えてこられた皆様に、心から深甚なる敬意と感謝を申し上げます。

この半世紀、我が国を取り巻く環境は大きく変化しました。国際情勢の緊迫化、少子化による人口減少、経済の停滞と格差の拡大、全国で頻発する自然災害や地域社会のつながりの希薄化など、数多くの課題に直面しています。こうした時代だからこそ、日本の歩みを正しく見つめ、先人から受け継いだ文化と精神を次代へ伝え、自らの国は自ら守るという確かな意志を持つことが重要です。

一方で、国を想う心は、言葉だけで語られるものではありません。家族を大切にし、郷土を愛し、困難を抱える人に手を差し伸べ、災害に備え、地域の未来に責任を持つ。その一つひとつの実践こそが、国を支える礎であると私は考えます。国づくりの原点は人づくりであり、人づくりの基盤は家庭と地域にあると言えます。

これからの国民運動には、これまで培われてきた理念を堅持しながら、若い世代や女性をはじめ、より幅広い方々が参画できる開かれた運動へと発展していくことが求められます。憲法、防衛、教育、皇室、家族、地域再生といった重要な課題を、暮らしに根差した言葉で丁寧に伝え、世代や立場を超えた大きな共感の輪を広げていかなければなりません。

建国の地・奈良から、日本の誇るべき歴史や伝統、文化を次世代へつなぎ、豊かで安心して暮らせる国の実現に力を尽くしてまいります。この記念すべき節目が、先人の志を受け継ぎ、新たな五十年へ踏み出す力強い一歩となりますことを心から祈念し、祝辞といたします。